公民館だより

おおいち

太市公民館 検索

令和６年１月号　12/23 発行

姫路市西脇 439-8
姫路市立太市公民館
TEL･FAX 269-1374
休館日　毎月曜日
E-mail: ooichikm@hi-net.city.himeji.hyogo.jp

１２月だというのに２０度近い気温の日があったり、寒くなったりと不順な天候が続いています。体調管理に気をつけながら有意義な年末年始をお過ごしください。

また、この１年、太市公民館活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

１月の行事・講座のご案内

日　　時	講　座　名　・　内　容	講　師　等
１日（月） ６：３０～ （地域講座）	『新春登山』実施場所：谷地区の観音山（自由参加） 「スポーツクラブ２１」の皆さんの誘導で観音山に登り、ご来光を仰ぎます。	スポーツクラブ２１
１２日（金） １０：００～ （地域講座）	『相続問題 ～こんな時どうする～』 会場：太市公民館（自由参加） 「相続人の一人が行方不明の場合どうする」等、相続に係るいろいろなケースについて対処方法を具体的にお話していただきます。	姫路検察審査協会長 黒津美智子　先生
１３日（土） １２：３０～ （地域講座）	『子ども茶道新春初釜』　会場：太市公民館 太市公民館文化講座「子ども茶道」のみなさんが、ふれあい食事会の後、参加者にお点前を披露します。	文化講座講師 大塚宗栄　先生

ふれあい食事会：1月13日（土）　12：00～

＊食事後、お抹茶をいただき、子供達とふれあいます

ふれあい喫茶：１月２７日（土）９：３０～

＊当日、「太市の魅力」を紹介する写真を展示しています。

【学校園の予定】

大白書中学校
- ３年保護者会
  ２３日（火）～２５日（木）

太市小学校
- 始業式：９日（火）
- オープンスクール（なわとび大会）：２５日（木）
- 姫路市小学生駅伝大会：２７日（土）

革細工「干支（辰）づくり」教室

１２月７日（木）たつの革細工協会代表理事の竹本富浩さんを講師として革細工教室を行いました。去年に続いて干支（令和６年は辰）作りに挑戦です。

まず、型抜きされた革を軽く水で濡らし前足・後ろ足・頭の部分を内側に折ったり、ひねったりして形を整えていきます。辰は、ひげがあったり尾っぽがあったり胴体のカーブがあったりと仕上げていくのが大変だと思っていましたが、意外とスムースに皆さん作っておられました。

太市小学校音楽会 ⇒ 音楽鑑賞会

１１月１１日（土）児童が考えたスローガン『協力し 心を一つに 最高の音楽会』のもと太市小学校音楽会が行われました。

どの学年もしっかりと練習を積み上げた成果が表れていました。合唱では、きばった声ではなく柔らかなきれいな声が出ていました。また、合奏は、主旋律を奏でている楽器を引き立てるよう他の楽器がわき役に回り、互いが主役になったりわき役になったりして、素晴らしい演奏を聴かせてくれました。

エンディングは、「さようなら」です。歌詞：“素晴らしい時は やがて去りゆき 今は別れを 惜しみながら～”大変だった練習の事を思い浮かべながら歌っている児童の顔は清々しいものでした。会場のみなさんに感動を届けることができました。

音楽会終了後、太子ウインドアンサンブルのみなさんの演奏を聴かせていただきました。

『姫路ウインドアンサンブルコンサート』開催

１１月１９日（日）太市連合自治会主催で、楽団『姫路ウインドアンサンブル』によるコンサートが太市中公民館で行われました。

最初に吹奏楽に使う楽器（フルート・クラリネット・サックス・チューバ・トラペット等）の紹介がありました。指揮者の黒田裕治先生の軽妙な語り・曲紹介で「どんなときも」「ジャンボリミッキー」「赤とんぼ」「どうする家康テーマ曲」「ひまわり」等の演奏を聴かせていただきました。研ぎ澄まされたそれぞれの楽器が奏でる音色が心地よく融合し、体の中にしみ込んでくる感慨を覚えました。

国際理解：『大草原の国・モンゴル』

１１月１８日（土）人気ドラマ「VIVANT」のロケ地にもなったモンゴルを“アサルト・レンツェンホルロー・オユンゲレル”先生に紹介していただきました。

〔国土〕面積：１５６万平方キロメートル（日本の約４倍）　国土の８０％が草原

人口：約３４５万　人口の３分の２が首都ウランバートルに集中　ウランバートルには高層ビルが立ち並ぶ。

〔気候〕湿度が低く雨が少ない。夏と冬の寒暖差が激しい。夏は４０℃、冬は－４０℃になる所もある。

〔宗教〕仏教：約８６％（チベット仏教がほとんど）　イスラム教：約５％　ソビエト連邦の崩壊までは、社会主義で自由な信仰が制限されていた。

〔モンゴル相撲〕４００種類も技がある。土俵はなく、膝または背中などが地面に着いたら負け。手を着いても大丈夫。５００人程度の人がトーナメントを闘う大会がある。